



校旗継承式・お別れ集会

2月27日（火）に校旗継承式とお別れ集会を体育館でおこないました。

6年生の運営委員会のみなさんが校旗をもって入場してきました。校旗継承式の始まりです。

全校児童を前に6年生から5年生へ次の言葉を贈りその後、校旗を引き継ぎました。

○校旗に描かれている三羽のカモメの意味

○様々な活動でリーダーとしてがんばったこと

○白南風小の卒業生の自覚と誇りを胸に中学へ進むこと

○4月から新リーダーとして頑張ってもらいたいこと

この1年間、6年生が意識して取り組んできたことを伝えたいという思いからこの言葉を贈りました。

5年生は、真剣な表情で校旗を受け取り、白南風小学校の伝統を引き継いでくれたことと思います。

校旗継承式をおこなっている体育館は、いつもとは違う緊張感に包まれていました。「式」と「集会」は違います。代表児童の一言一言の言葉や引き締まった態度から、間近で見ていた子供たちにも伝わったのだと考えます。

次は、お別れ集会です。これまでの緊張感が一変し、子供たちの表情も緩みました。大変楽しみにしていた様子がよく伝わってきました。

進行は、運営委員会のみなさん。練習の成果を十分に発揮し、スムーズな進行でした。プログラムは、次のように進みました。

1 はじめの言葉 2 各学年の出し物（4年→3年→1年→2年→5年→6年）

3 全校ゲーム 4 全校合唱 5 おわりの言葉

4年生…出し物のキーワードは、「すてきな6年生」

おむすびころりん風の寸劇にして6年生の素敵などころを紹介しました。

3年生…学習したことわざ「光陰矢の如し」「ちりも積もれば山となる」「縁の下の力もち」「笑う門には福来たる」を使って、6年生への思いを発表しました。

1年生…「6年生が1年生の頃に流行ったお笑いとは？」「1年生が6年生の好きなところは？」などのクイズに6年生が頭を抱え考える姿が面白かったです。

2年生…カラフルなマントをつけたヒーローが登場し、6年生との思い出を発表しました。マントの後ろには、「あ」「り」「が」「と」「う」の文字が…6年生への感謝の気持ちが伝わってくる出し物でした。

5年生…6年生の「カッコいい姿」を寸劇にして、6年生の「ソーラン節を教える姿」「あいさつをきちんとする姿」「縦割り活動でのたのしい姿」



など、かっこいい姿を紹介しました。

6年生…6年間の思い出を劇にして発表しました。6年前の入学式。担任の先生から呼名され返事をする入学式の一場面をユーモラスに演じました。3年生の時は、新型コロナウイルス感染症のため4月から臨時休校。学校が再開し、友達と抱き合って喜ぶ思い出も演じてくれました。最後の「いのちのうた」の合唱の時は、なんだか目頭が熱くなってきました。

各学年の子供たちが心のこもった出し物を一生懸命にしてくれるので、6年生は集会の間中、笑顔を絶やすことなく過ごしていました。6年生にとって思い出深いお別れ集会になりました。



おめでとうございます！ 3月11日に表彰します

○第69回長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」絵画の部 入選

3年
3年
4年
5年
6年
6年



3年
4年
4年
5年
6年



3年
4年
5年
6年
6年



○令和5年度 第6回山澄地区標語大会

最優秀賞 5年
優秀賞 3年
1年
1年



「山ずみへのゆるぐことなし地元愛」
「やまずみは家族みたいで楽しいな」
「山ずみにひびけみんなのわらいごえ」
「やまずみにハローでなかよしみんなのわ (world)」